

《グローバル・メディア研究科主催講演会報告》

2023年12月10日開催

世界政治研究会30周年記念講演会について

1993年に活動を開始した世界政治研究会が30周年を迎えることから、本研究科と世界政治研究会が共催する、講演会を企画しました。講演会は、2023年12月10日に、駒澤大学深沢キャンパスで開催されました。講演会の会場は、120周年アカデミックホールで、同会の運営を担当されている石田憲（千葉大学）さんの講演のあと、同会にさまざまな時期や機会に参加されてきた、鳥潟優子（同志社大学）さん、市川ひろみ（京都女子大学）さん、三牧聖子さん（同志社大学）、板橋拓己（東京大学）さんによるコメントがあり、その後フロアにも開きながら、パネルディスカッションを開催しました。以下には、みなさんから当日をふりかえってのエッセイを寄稿していただきました。御執筆いただきありがとうございます。

本研究科は、分野横断的、学際融合的な研究をグローバルな規模で展開すること、そしてそうした活動に携わる人材を育成することを目指しています。その意味で、政治学・歴史学など幅広い分野における、多種多様な研究報告を30年間でおよそ300回に及ぶ研究会によって支えてきた世界政治研究会の活動に深く敬意を払うと共に、こうした機会でも30周年を振り返り、今後に生かす場を提供させていただいたことに、心から感謝の意を表するものであります。

当日は、対面、オンラインを含めて50名ほどの参加者があり、世界政治研究会の過去、現在、未来について自由闊達に意見が交わされました。そして、本研究会を支えてこられた石田さんに対して、それぞれが心から謝意を表しました。今回の講演会が、世界政治研究会という貴重な場をいかに維持発展させていくかを考える場として何らかの役に立つことがあれば、うれしく思う次第です。

最後に、石田さんをはじめとする当日の登壇者のみなさん、参加者のみなさんに、改めて深く感謝申し上げます。

グローバル・メディア研究科 研究科委員長

芝崎厚士